

右の者に対する当庁昭和二八年（あ）第一五三二号不法監禁、昭和二五年政令第三二五号違反被告事件について、昭和三〇年七月二〇日当裁判所が宣告した判決に対し、申立人から別紙のとおり訂正の申立があつたが、右申立は理由がないので、刑訴法四一七条一項により、裁判官全員一致の意見で次のとおり決定する。

主 文

本件申立を棄却する。

昭和三〇年九月一二日

最高裁判所大法廷

裁判長裁判官	田	中	耕 太 郎
裁判官	栗	山	茂
裁判官	真	野	毅
裁判官	小	谷	勝 重
裁判官	島		保
裁判官	斎	藤	悠 輔
裁判官	藤	田	八 郎
裁判官	岩	松	三 郎
裁判官	河	村	又 介
裁判官	谷	村	唯 一 郎
裁判官	小	林	俊 三
裁判官	本	村	善 太 郎
裁判官	入	江	俊 郎